

国立研究開発法人森林研究・整備機構個人情報保護方針（プライバシーポリシー）

国立研究開発法人森林研究・整備機構(以下「機構」といいます。)は、運営するホームページを含め、全ての業務において、その活動を通じて取得する個人情報の保護の重要性を十分に認識し、「個人情報の保護に関する法律」、「個人情報の保護に関する法律施行令」及びこれらに基づき当機構が制定した諸規程を職員等が遵守するとともに、次のとおり「個人情報保護方針（プライバシーポリシー）」を定め、厳格な個人情報保護・管理に取り組んでまいります。

1 個人情報の取得について

当機構は、本人から直接書面（電子的な方式等を含みます。）により個人情報を取得するときは、原則として、利用目的を明示した上で個人情報を取得します。

2 個人情報の取扱いについて

当機構は、次のいずれかの事務において、取得した個人情報につきましては、あらかじめご本人の同意を得た場合及び法令により例外として扱われる場合を除き、当該事務の利用目的の範囲内で、業務の遂行上必要な限りにおいて個人情報を取り扱います。

- 一 森林及び林業に関する総合的な試験及び研究、林木の優良な種苗の生産及び配布等を行うための事務
- 二 水源林造成業務における分収造林契約地の管理、事業の実行を行うための事務
- 三 旧緑資源機構から承継した受益者賦課金（林道事業）の賦課処分、徴収・収納関係資料を作成するための事務
- 四 受益者賦課金（林道事業）の総額を算定し各受益者に割り振るための事務
- 五 農用地業務における関係法令の手続きとして事業参加資格者を把握するための事務
- 六 農用地業務における換地処分法の手続きとして換地処分を行うための事務
- 七 森林保険業務を行うための事務

3 安全対策について

当機構は、個人データ及び保有個人情報の紛失、漏洩、改ざん防止のための安全管理措置を講じることにより、その安全性の確保に取り組んでまいります。

また、個人情報を取り扱う職員等に対して、必要かつ適切な監督を行います。

4 個人情報の提供について

当機構は、法令に基づき例外とされる場合を除き、個人情報を利用目的以外の目的のために第三者に提供しません。

5 個人情報の開示・訂正・利用停止について

当機構は、個人情報について本人から開示請求があった場合又は開示した個人情報に訂正若しくは利用停止の請求があり、その請求に理由があると認められるときは、速やかに本人に関する開示、訂正又は利用停止をいたします。

6 個人情報保護に関する継続的な改善について

当機構は、この保護方針を含め、法令に基づいて制定した諸規程について、継続的な改善に努めます。

(注：この保護方針における用語は、「個人情報の保護に関する法律（平成 1 5 年 5 月 3 0 日法律第 5 7 号）」で規定するところによります。)